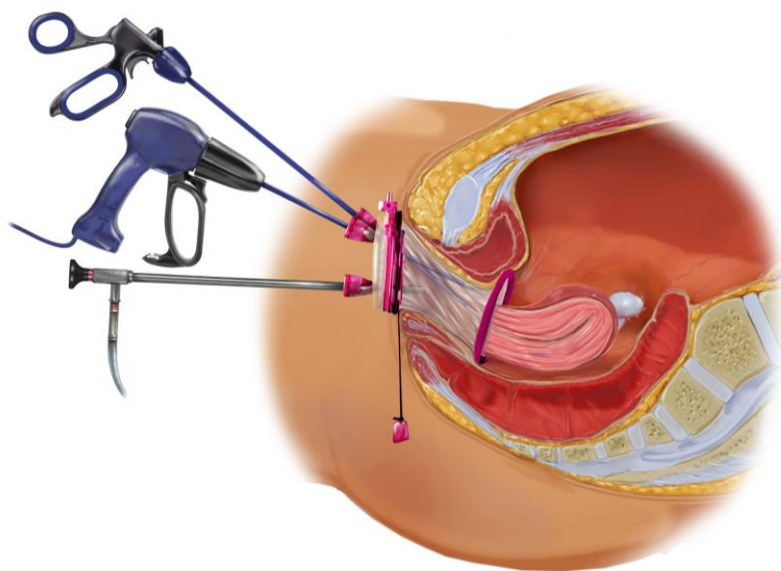


vNOTES(経腔内視鏡手術)について

v-NOTES(経腔内視鏡手術)とはお腹に傷を作らずに

子宮全摘術などの手術を行う手術方法のことです。

当科でも vNOTES による子宮全摘術を行っております。



vNOTES は腔を腹腔内へアプローチする窓口ととらえて手術を行う方法です。

海外では 2012 年頃より開始された手術であり、2020 年頃より日本においても保険適用の機器が導入、開始されました。比較的新しい手術ですが国内でも少しずつ対応する施設が増えています。

vNOTES による手術のメリット

- ✓ 腹部にきずをつくらないため、整容性(美容面)で優れている
- ✓ 術後の痛みが少なく、早期の社会復帰が可能となる
- ✓ 保険適用であり、患者さまの費用負担は変わらない

vNOTES による手術のデメリット

- ✓ 重症な症例、癒着症例には行えない。
- ✓ 性交未経験症例には行うのが難しい場合がある。
- ✓ 難しい手術のため、医師の技術が重要となる
- ✓ vNOTES が難しい場合は、通常の腹腔鏡手術に術式を変更することもある。

現在当院では、子宮全摘術に対して vNOTES を取り入れております。

実際に vNOTES での手術を実施可能かについては診察の上決定いたします。

vNOTES の適応とならない場合でも腹腔鏡による低侵襲手術の提案をさせていただきます。

ぜひご相談ください。